

## 友朋会理念 『患者さんのために』



## contents

(栄養管理科の皆さん)

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 1 目次      | 5 朋寿苑だより               |
| 2 新任医師紹介  | 6 クリニック                |
| 3 千寿荘火災訓練 | 7 創立記念式典・慰霊祭           |
| 4 連携室通信   | 8 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表 |

# NEW FACE 新Dr.の紹介

## しば しょうた 斯波 翔太 先生

本年度より精神科医師として赴任しました、斯波と申します。昨年までは佐賀大学医学部附属病院で勤務していました。大学病院とは異なる、自然豊かな嬉野の雰囲気に日々心を癒されています。

コロナウイルス流行の影響もあり昨年度までは運動不足を実感していましたが、坂道や階段など、程よく歩く機会が多いのがとても心地良いです。また、建物の中で勤務しているだけでは忘れてしまうような季節の変化を肌で感じられるところも非常に良い環境だと感じています。

まだまだ若輩ではありますが、皆様のお役に立てるように日々努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

## かわづ そうたろう 河津 宗太郎 先生

本年度より赴任しました精神科医師の河津と申します。昨年度までは佐賀県の肥前精神医療センターで勤務していました。皆様の日々の支えとなる診療ができるよう心掛けて参ります。よろしくお願ひ致します。

## よしなが いちろう 吉永 一郎 先生

本年度より常勤の精神科医として勤務します吉永と申します。出身は宮崎県で、昨年度までは肥前精神医療センターに勤務していました。昨年度も当院に非常勤として勤務していましたので、顔見知りの方も多数いらっしゃいますが、今後ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

現在は嬉野に住んでいますが、穏やかな方が多く大変住みよい街だと思っております。このような街の病院に勤務出来て感謝しています。皆様のお役に立てますように日々精進していきますので、よろしくお願ひ致します。

## たさき こういち 田崎 浩一 先生

令和4年4月より、内科医として勤務しております長崎県出身の田崎と申します。

疾患を病名で治すのも大変良いですけど、疾患(悪い状態)を病名では捉えないうで、陰陽の均衡が崩れたものと考え、正常より逸脱した状況を中庸に持っていつて問題解決を図ろうとする東洋医学に興味を持っております。

趣味は、車の運転・阪神タイガースの応援です。車の運転といえば平凡ですが、他の方と比べても、マニュアル運転しかしないというところがちょっと変わっていると思います。

また、私は長崎弁を使いますが、当院の患者さん、病院スタッフ、嬉野の住民の方のほとんどの人と言葉が通じて理解しあえるので、大変、心地良く嬉しいです。働きやすく住みやすいこの地で、診療に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



## グループホーム千寿荘 夜間想定火災避難訓練

5月10日(火)、当院のグループホーム「千寿荘」において、夜間帯の火災発生を想定した火災避難訓練を実施しました。今回は、火災発生時の通報訓練として実際に消防署への通報も行い、院内の通報システムと応援体制確保状況の確認も実施しました。また、入居者さまの安全を考慮し、模擬患者にて避難誘導の訓練を行い、職員間の連携の質や迅速な対応の可否を確認しました。

訓練終了後には反省会も行いました。非常ベルが鳴り続ける中での的確な指示や応援者との適切な連携に課題があること、避難誘導する際に煙が充満している状況でどのようにして安全に避難誘導を実施するか、夜間発生の場合は屋外の灯りが確保されている箇所が明確か、すぐに別の待機場所の確保が必要であることなど具体的な課題も出され、今後の訓練計画に活かしていきたいと考えます。

今年度は、火災発生時の対応に関して再度見つめなおし、マニュアル等の再整備を進めていく予定です。今回の訓練の反省を活かして、当院を利用される方々の安心と安全を確保するための対策を深化させてまいります。



# 地域連携室通信

今回の連携室通信では当院で行っている**精神科訪問看護**について紹介します。

## 精神科訪問看護とは？

主治医より精神科訪問看護の必要性があると判断された方に看護師や精神保健福祉士、作業療法士等の資格を持ったスタッフが直接自宅(グループホーム)等にお伺いして、地域生活をする上で全般的な相談を受け、ご本人様、ご家族様が家庭や住み慣れた地域で安心して生活して頂けるようにサポートさせて頂く制度となっています。

## 精神科訪問看護はどんな人が利用できる？

現在、在宅(グループホーム含む)で生活をされている方、当院精神科へ通院中の方で主治医より精神科訪問看護の必要性があると判断された方であればどなたでも利用できます。

## 精神科訪問看護でどんな事ができる？

精神科訪問看護を受けるご本人様1人1人に合った支援をさせていただきます。支援内容の一部を紹介します。

- ・生活全般の悩み事や不安に思っていること等をお伺いし一緒に考える。
- ・お薬を飲むタイミングや管理方法を一緒に考える。
- ・生活リズムを整える為の方法を一緒に考える。
- ・就労や社会復帰について一緒に考え、必要な場合は適切な機関とお繋ぎする。
- ・公的な制度やサービスを利用するための説明や、書類提出などのサポートを行う。等

## 精神科訪問看護を利用するにはどうしたら良い？

まずは主治医もしくは精神科地域連携室へご相談ください。

お困り事や希望する支援についてお話をお伺いし、利用までの調整をさせていただきます。

\*住まいの地域によっては当院からの訪問看護が利用できない場合もあります。

\*当院での対応が難しい場合は適切な機関へお繋ぎいたします。

## 精神科訪問看護の利用料金について

精神科訪問看護は各種健康保険が適応できます。

健康保険を適応した場合は3割負担となりますが、自立支援医療制度を利用することで負担割合を1割負担に軽減できます。

精神科訪問看護について詳しく話を聞きたい、利用をするか迷っている等、気になる事がありましたら、精神科地域連携室へご相談ください。

作成者：精神保健福祉士／吉村 佳祐

介護老人保健施設

# 朋寿苑

TEL0954-42-2900・FAX0954-42-2907



医療法人財団 友朋会の介護老人保健施設 朋寿苑では、家庭的な雰囲気と利用者さまの個性尊重を第一に、きめ細かなケアプランにそった介護と多彩な生活機能訓練によって、家族復帰を目指しています。朋寿苑は、毎月様々な行事を開催しており、ここでは令和3年9月～令和4年4月に開催しました行事の一部をご紹介します。



12月は誕生会とクリスマス会を行いました。クリスマスということで、職員によるハンドベルの演奏を行いました。利用者の方にもハンドベルを体験して頂き、大変喜ばれました。ベルの音に合わせて、歌ったり、手拍子をしたりして盛り上がりました。



2022年の干支である虎の置物を作りました。新聞を張り、その上に好きな色紙を重ね、最後に虎の模様・表情を描きました。皆さん細かい作業を丁寧にされていました。虎がくわえている破魔矢には、利用者様それぞれ願いを込めた文字が記されています。



お正月は苑からも初日の出がみられ、各階に準備した神社で参拝を行いました。「しっかりお参りせんばね」と良い年になるようにそれぞれ願い事をされていました。また、福笑いやカルタ大会を開催し、楽しい時間をみんなで過ごすことができました。



朋寿苑では利用者様と一緒に野菜の植え付けや水やりなどの畑作業を行っています。じゃがいもやトマトなどいろんな野菜を栽培しており、収穫の時期を楽しみに作業をされています。我が子を育てるような優しいまなざしで野菜を育てられています。

# 今回は、ものわすれメンタルクリニックで行われている 治験についてご紹介いたします。

## 治験ってなんですか？

新しい医薬品を開発する場合は、その研究の最終段階において国の定めたルールに基づき、実際に「人(ひと)」を対象とした有効性・安全性を評価しなければなりません。そのためには臨床試験(りんしょうしけん)を行う必要があります。この臨床試験のうち、主に病院で治療中の患者さんを対象に実施する試験を治験(ちけん)といいます。当院では、製造販売後臨床試験(実際に承認された後のお薬について、長期間における有効性、安全性の検討を行うこと)を中心に数件の治験に参加してきました。現在実施している治験についてパンフレットを用いご紹介いたします。

## 治験のメリット

- ①新しい治療を受けるチャンスがあります。
  - ②新しいくすりの誕生に協力することで、社会貢献ができます。
  - ③治験によっては、診察費や検査代がいつもより少なくなったり、負担軽減費が支払われることもあります。
- ※デメリットもございますので十分な説明を受け、ご検討ください。

**当院では、初期の段階で様々な治療を受けていただけるよう、治験に取り組んでいます！**

### ♪パンフレット♪

## アルツハイマー型認知症の患者様のご家族の方へ 認知症に伴う行動障害\*の治験のご案内

以前とは異なる行動や発言が目立つようになったと感じることはありませんか？

- |  |                                    |
|--|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 同じ言葉・行動を繰り返す  | <input type="checkbox"/> 落ち着きがない   |
| <input type="checkbox"/> 目的無く歩き回る      | <input type="checkbox"/> 入浴時の抵抗    |
| <input type="checkbox"/> 他の人の部屋に入ろうとする | <input type="checkbox"/> 不自然な着衣    |
| <input type="checkbox"/> 愚痴を言う         | <input type="checkbox"/> 物を隠す、ためこむ |
| <input type="checkbox"/> 意地悪な発言や批判     | <input type="checkbox"/> つかみかかる    |
| <input type="checkbox"/> 理不尽な小言や要求     |                                    |
| <input type="checkbox"/> 何も気に入らないような態度 |                                    |



もう何度目  
かしら・・・



※認知症では、元々の性格で考えられないような攻撃的な言動や行動が増えることがあり、これらの言動・行動を「行動障害」と呼びます。  
上記のような言動や発言があれば、それは行動障害である可能性があります。

**ものわすれメンタルクリニックでは、認知症の行動障害に対する治験を実施しています。**



- 治験とは、国から承認を得るために、新しい薬の候補を患者様にご使用いただき、効果や安全性を確認する試験のことです。
- 現在、アルツハイマー型認知症の行動障害に対して国から認可された薬はありません。
- ご参加いただくための基準がございます。治験参加にご興味のある方は、お気軽に下記までお問い合わせください。

📞 お問い合わせ

ものわすれメンタルクリニック

TEL 092-534-5151 担当 江藤

治験についてご紹介いたしました。現在行っている治験は8月末までとなっております。今後も他の治験が予定されています。ご不明な点がございましたら、当クリニックへご連絡ください。

# 創立57周年記念式典

4月3日(土)に57周年創立記念式典を行いました。長年勤務された職員の皆さんを理事長から表彰していただきました。会場の大ホールには幹部職員と30年勤続者、20年勤続・10年勤続の代表者、新入職員が集まり、職員のみで実施いたしました。一般の職員は所属部署のパソコンに映し出されるライブ映像で、式典の様子を視聴いたしました。



30年勤続15名(本年度 8名、昨年度 7名)  
20年勤続39名(本年度24名 昨年度15名)  
10年勤続43名(本年度21名 昨年度22名)



## 慰霊祭が執り行われました

例年3月に行われていた「慰霊祭」は、コロナ感染症が落ち着いた6月2日(木)14:00より執り行われました。

令和3年1月1日~12月31日の間にお亡くなりになられた患者様に対し黙とうを捧げ、理事長はじめ経営会議メンバー、病棟師長および遺族代表の方々による献花が行われ、ご冥福をお祈りしました。



## 友朋会理念 『患者さんのために』

### 基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもたちの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

### 職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

## 外来診療担当医

#### 【診療時間】

午前8時30分から午後5時まで  
(第1土曜は午後12時30分まで)  
外来診療は予約制になっております。  
事前に連絡をお願いいたします。

#### 【休診日】

日祭日、第2・3・4・5土曜  
年末年始(12月30日～1月3日)

#### 【診察時間】

当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

急患の場合は随時受け付けます。

新患:原則、月曜日から金曜日までの午前中(予約制)

再来:主治医と個別に日程調整します(完全予約制)

可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはお相談下さい。

診療科		月	火	水	木	金	土 (第1午前中のみ)	備考
精神科	再来	富松 吉永	奥 田中	吉本 中山	中山	三根 菅高 渡邊	日直医 (第1AM)	
	新患	午前	吉本	富松・渡邊 吉本・吉永	渡邊・光吉 菅高・田中	田中 奥 吉永	奥 富松	
		午後	中山	中山			三根	
		ものわすれ、児童思春期、うつ病などの専門外来をご希望の方はスタッフまでご相談ください。						
内科		田崎	竹下 河部	岡本	林原 河部	田崎	東日勤医	
泌尿器科		倉富	江原	倉富	江原	倉富	倉富 (第1AM)	午後は 事前連絡
眼科		崎戸 (13時～)		崎戸 (10時～)		崎戸 (10時～)		(月) 午後 13:00～17:00 (水・金) 午前 10:00～12:30 午後 13:30～17:00

R4.8

### 医療法人財団 友朋会

〒843-0301  
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919  
電話:0954-43-0157  
FAX:0954-43-3440  
E-mail:info@yuhokai.com  
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リハビリセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151  
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28